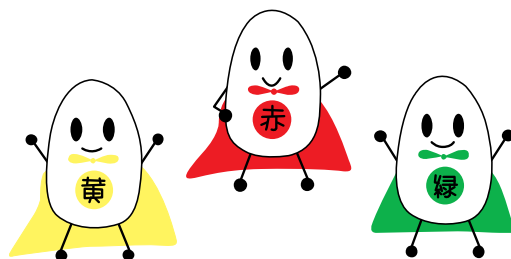


第4章 計画の基本理念と計画の体系



1. 基本理念

本計画の上位計画である、第2次安芸高田市総合計画では、めざす都市像の一つとして、「安心して暮らせるまちづくりへの挑戦」を掲げ、取組みを進めています。

本計画では、国や県が健康増進計画の目的としてあげている「健康寿命の延伸」を踏まえ、市民が健康で笑顔で助け合えるまちをめざすため、次の基本理念を掲げます。

「みんな笑顔で長生きしようやあ」

2. 基本目標

健康とは「積極的に獲得していくもの」という意識づけを図り、自分が健康であると感じている市民を増やします。すべての市民が生涯にわたって心身ともに健康で、できる限り長く自立して暮らせるよう、健康寿命の延伸をめざします。

◆ 「自分が健康だと思っている人の増加」

現状値 (H28年度)	目標値 (H34年度)
64.9%	70.0%

資料：健康づくり市民アンケート

◆ 「健康寿命の延伸」

	安芸高田市 (H22年度)	広島県 (H22年度)	目標値 (H34年度)
男性	78.4歳	78.4歳	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加
女性	85.8歳	83.5歳	

資料：広島県介護保険

3. 計画の体系

基本理念の実現に向け、(1)健康管理を推進し、生活習慣病の発症と重症化を予防しよう！(2)良い生活習慣を身につけよう！(3)地域で健康づくりの輪を広げよう！の3つの基本方針を掲げ、それぞれの分野における取組みを推進していきます。

(1) 健康管理を推進し、生活習慣病の発症と重症化を予防しよう！

市民が自らの健康に興味を持ち、主体的に行動できるよう、健診の受診体制の整備や普及啓発、勧奨、健診後のフォローなどを多面的に支援します。

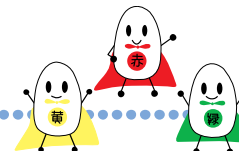
中でも、糖尿病など長期にわたる生活習慣病の治療支援のため、適切な治療の継続や生活習慣の改善などを今後も積極的に支援します。

(2) 良い生活習慣を身につけよう！

食育、身体活動・運動、禁煙、不適切な飲酒の防止、歯と口腔の健康づくり、こころの健康づくりの視点から市民の生活習慣の改善を支援します。

(3) 地域で健康づくりの輪を広げよう！

「もやい」の精神により、人のつながりを大切にし、地域で行われる健康づくりを支援します。



基本理念 「みんな笑顔で長生きしようやぁ」



基本目標 「自分が健康だと思っている人の増加」「健康寿命の延伸」

基本方針		分野	目標
1	健康管理を推進し、生活習慣病の発症と重症化を予防しよう！	(1) 健診の推進	みんなで健診を受けよう！ みんなでがん検診を受けよう！
		(2) 生活習慣病の発症予防及び重症化予防	健診結果を生かして自己管理できるようになろう！ かかりつけ医・かかりつけ薬局をもとう！
2	良い生活習慣を身につけよう！	(1) 食育の推進「安芸高田市食育推進計画（第2次）」	食の大切さや健康との関係を理解し、望ましい食生活を送ろう！
		(2) 身体活動・運動の推進	運動と健康の関係を理解し、適切な運動を実践しよう！
		(3) 禁煙の推進	なくそう受動喫煙*！
		(4) 不適切な飲酒防止の推進	健康と飲酒の関係を理解し、適切な飲酒を心がけよう！
		(5) 歯と口腔の健康づくりの推進	う蝕・歯周病を予防して、いつまでも自分の歯でおいしく食べよう！ かかりつけ歯科医をもとう！
		(6) こころの健康づくりの推進	適切な休養と睡眠で、こころもからだも健康に！
3	地域で健康づくりの輪を広げよう！	(1) コミュニケーション・社会参加	もやいの精神を大切にし、地域で健康づくりに取組もう！

4. 市民総ヘルパー構想による「自助」「共助」「公助」の視点

“健康づくり”は、本来一人ひとりが主体的に取り組むものですが、ひとりだけでは困難なこともあります。そのため、市民一人ひとりの健康づくりの支援を地域全体で推進していきます。

本市には、古くから「もやい」による市民相互の助け合いの風習があります。市長マニフェストによる「市民総ヘルパー構想」に基づき、行政と市民の自助・共助・公助の役割分担を明確にしながら、それぞれの立場で健康づくりを推進していきます。

